

事務事業マネジメントシート(令和 4年度実績と令和 5年度計画)

令和 6年 1月10日更新

事務事業名		学校給食運営事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input checked="" type="checkbox"/> 集中改革プラン関連					
総合計画体系	政策	3	教育の健康			所属部	教育委員会事務局教育部	課長名	栗木清智	
	施策	9	義務教育の充実			所属課	学校教育課	担当者名	高岡英之、吉岡敬夫、本間有里子	
	施策の柱	35	食育の推進			所属班	学校給食班	(内線)	(外線)248-2102	
予算科目	会計一般	款10	項6	目3	事業連番10683	根拠法令	学校給食法			
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 4年度で終了 <input type="checkbox"/> 4年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	給食センターの施設・設備・配送車等のメンテナンス、調理に必要な消耗品の購入、光熱水費の支払い、非常勤調理員の雇用及び健康管理等を適切に行い、合志小、合志南小、南ヶ丘小、合志中の児童生徒、約2,700人に栄養バランスの取れた、温かい学校給食を年間約190回前後提供した。 合志楓の森小学校・合志楓の森中学校の自校方式の給食施設の運営について、業務の一部について民間委託しており、その業務の管理事務を行った。 令和4年度以降も学校給食に関する施策を効果的に推進するために、また、引き続き安心して安全に安定的においしい学校給食を提供し続けるにあたり、将来にわたる学校給食の在り方等について検討するため、「合志市学校給食施設及び運営検討委員会」を設置し、合志市の将来の学校給食運営に関する構想を策定していった。
【業務の流れ】	毎月(8月除く)の給食委員会において、4校の給食担当職員・PTA役員と各月の献立の検討を行い、給食センター運営委員会においては給食費執行状況の監査等を行う。調理体制について、給食センターでは正規職員5人、会計年度任用職員約30人で約2,700食の調理を行う。自校方式の施設については、各小中学校の学校運営の中で学校給食を提供していく。
【主な予算費目】	給与(R2~給料、職員手当等) 光熱水費 消耗品費 役務費 委託料 合志楓の森小・中学校給食施設運営事務(委託料)、既存施設の給食運営体制及び自校方式施設の将来検討委員会(報償費、時間外勤務手当、設計費、用地費、工事請負費)
【意見や要望】	令和3年9月および12月の市議会一般質問でのやりとりあり。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 4年度実績(4年度に行った主な活動)(DO)	① 手段(主な活動) 4年度実績(4年度に行った主な活動)(DO)	② 5年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
児童・生徒の心身の健全な発達に資するとともに、食育を推進するために安全・安心で栄養バランスのとれた学校給食の提供を行った。合志市楓の森小学校・中学校学校給食施設の運営に関する基本方針をR1年度に策定し、それに沿って進めた。令和3年4月開校の合志楓の森小・中学校の自校方式の給食施設の運営について、業務の一部について民間委託を行った。自校方式の給食施設について、施設の老朽化及び児童・生徒の増加による給食提供数の増に対して運営が困難になってきたことから、令和4年8月に合志市学校給食施設及び運営検討委員会を立上げ、将来の在り方について検討を行い、令和5年1月26日に検討内容報告書により市長へ報告した。	児童・生徒の心身の健全な発達に資するとともに、食育を推進するために安全・安心で栄養バランスのとれた学校給食の提供ができるよう、施設設備の維持管理や衛生管理、調理職員の健康管理等を適切に行う。引き続き、給食調理員の人員不足の解消に向けての対策を行う。 合志楓の森小・中学校の自校方式の給食施設の運営について、業務の一部について民間委託をしており、その業務の管理を行う。学校給食に関する施策を効果的に推進するために、また、引き続き安心して安全に安定的においしい学校給食を安定的に届けていくために、「合志市学校給食施設及び運営検討委員会」の検討内容報告書を基本に、事業を進めていく。	安全・安心で栄養バランスのとれた学校給食が提供できるよう、施設設備の維持管理や衛生管理、調理職員の健康管理等を適切に行う。引き続き、給食調理員の人員不足の解消に向けての対策を行う。 合志楓の森小・中学校の自校方式の給食施設の運営について、業務の一部について民間委託をしており、その業務の管理を行う。学校給食に関する施策を効果的に推進するために、また、引き続き安心して安全に安定的においしい学校給食を安定的に届けていくために、「合志市学校給食施設及び運営検討委員会」の検討内容報告書を基本に、事業を進めていく。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
ア: 機械修繕件数	件	ア: 調理食数
イ: 0	0	イ: 食
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	児童・生徒	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	安全で衛生的な給食を食べることが出来る	ア: 調理に支障をきたした件数
		イ: 件
*③成果指標設定の理由と 5年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
安全で衛生的な給食の提供を目標とし、その目標に支障をきたした件数を0とすることを成果指標とした。		全体計画
		～ 年度
		0

各指標・総事業費の推移	単位	2年度	3年度	4年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込	
① 活動指標	件	12	9	10	12	10	10	10	10	
② 対象指標	食	3,150	2,700	2,750	2,750	2,800	2,850	2,900	3,000	
③ 成果指標	件	0	0	0	0	0	0	0	0	
投資入費量	国庫支出金	千円	750							
	都道府県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円	2,578	1	2,216	1	2,216	2,216	2,216	
	繰入金	千円								
	一般財源	千円	128,556	174,529	194,009	224,787	217,253	441,253	1,568,753	1,817,253
	(A) 事業費計	千円	131,884	174,530	196,225	224,788	219,469	443,469	1,570,969	1,819,469
(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	
(A)のうち時間外、特別	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	
人件費	人	4	8	6	5	6	6	6	6	
延べ業務時間	時間	4,070	13,200	12,000	6,176	12,000	12,000	12,000	12,000	
(B) 人件費計	千円	16,048	51,612	47,808	23,505	47,808	47,808	47,808	47,808	
トータルコスト(A)+(B)	千円	147,932	226,142	244,033	248,293	267,277	491,277	1,618,777	1,867,277	

事務事業名	学校給食運営事業	所属部	教育委員会事務局教育部	所属課	学校教育課
-------	----------	-----	-------------	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は4年度の事後評価、ただし複数年度事業は4年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 4年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した <input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 給食センター建設から10年経過し、調理機器等の修繕が増加している。
	② 5年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 安全安心な給食を提供するために、適切に維持管理を行う。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 現状を維持する
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある⇒【理由】(具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 民間のお弁当デリバリー給食事業は栄養摂取基準を満たしていないおそれがある。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 維持管理上適切である。
	⑥ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 合志楓の森小・中学校において、調理、洗浄・清掃作業の業務について民間委託の契約を行い、運営を委託している。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 保護者の負担は食材の実費のみである。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 学校給食法の目的を達成するために適正である。

3 評価結果の総括 (CHECK)

安心安全な給食の提供がスムーズにできるように、施設設備や厨房機器の維持管理を確実に行った。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p> <input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/>事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/>現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) </p> <p>市町村合併前から、給食調理員の常勤職員について退職不補充の方針で運営しており、将来的な施設の運営体制づくりが求められている。</p> <p>令和3年度以降、合志楓の森小・中学校の学校給食の運営に関して導入した、一部業務委託の事業の評価を行いつつ、現合志給食センターの運営や、西合志地域の施設建替え時期に合わせた施設の運営について、公営と民間への業務委託について整理し、市の将来の運営方針を策定した上で、その方針に基づいた施設運営を実施していく必要がある。</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p>																						